整理番号		
区分	■製造販売後臨床試験	■再生医療等製品

西暦 年 月 日

重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(第 報)

実施医療機関の長

小倉記念病院 病院長 殿

を認めたので報告いたします。

製造販売後臨床試験依頼者

(名称)

殿

<u>製造販売後臨床試験責任医師</u> (氏名)

下記の製造販売後臨床試験において、以下のとおり 口重篤と判断される有害事象、口重篤な有害事象を引き起こすおそれがあると認められる不具合

記

	HO
被験製品の原材料名 又は識別記号	製造販売後臨床試験 実施計画書番号
製造販売後 臨床試験課題名	
被験者識別コード*	
	*:胎児/出生児の場合は被験者(親)の識別コード

重篤な有害事象等発現者の情報

重篤な有害事象等発現者の区分 □被験者 □胎児	体重: kg 身長: cm	生年月日(西暦年/月/日): / / 年齢: 歳(胎児週齢 週) は験者の体質(過敏症素因等) □無 □有()
口出生児	性別:	重篤な有害事象発現前の月経日(西暦年/月/日): / /
口その他(□男 □女	(胎児に重篤な有害事象が発現した時点の妊娠期間: 週)

重篤な有害事象に関する情報 詳細情報の有無 □あり(□統一書式 □別様式) □なし □該当せず

有害事象名(診断名)	有害事象発現日	重篤と判断した理由	有害事象の転帰		
試験製品に対する予測の可能性	(西暦年/月/日)	重篤と判断した日(西暦年/月/日)	転帰日(西暦年/月/日)		
□既知 □未知	/ /	(/ /) □死亡 □死亡のおそれ □入院又は入院期間の延長 □障害 □先天異常 □上記に準じて重篤	(/ / /) □回復 □軽快 □未回復 □後遺症あり □死亡 □不明 □該当せず		

製造販売後臨床試験製品(手技を含む)に関する情報

試験製品等	施行/使用期間	方宝車免レ <i>の</i>	試験製品の有害事象	
武教 农阳守	(西暦年/月/日)	有害事象との因果関係		に対する措置
	/ / ~□ / /	口関連あり	□おそらく関連あり	
□手技**	口施行中	□関連あるかもしれない		
		□不明	口該当せず	
□本製品(盲検下)		口関連あり	口おそらく関連あり	□あり
□本製品	/ / ~□ / /	□関連あるかもしれない	口関連なし	□なし
□その他	口使用中	口不明	口該当せず	口該当せず
ロット番号				

注)(長≠責): 本書式は製造販売後臨床試験責任医師が作成し、実施医療機関の長及び製造販売後臨床試験依頼者に提出する。

(長=責):本書式は製造販売後臨床試験責任医師が作成し、製造販売後臨床試験依頼者に提出する。この場合、製造販売後臨床試験責任医師欄及び実施医療機関の長欄ともに記載する。

整理番号	

 **:手技には細胞採取等のた	めの一連の前処	置・調製等を	·含む。				
製造販売後臨床試	験製品の不	具合に関	引する情!	報等	□該当せず		
不具合名	□既知 □未知						
試験製品の不具合の 発生日	(西暦年/月/日 時:分) / / :						
	運搬/保管	□あり □なし	詳細:				
	手技	□あり □なし	詳細:				
試験製品の不具合が発生	原疾患	□あり □なし	詳細:				
したと考えられる原因	——————— 併用薬	ロあり	詳細:				
	併用療法	□なし					
	その他						
試験製品の不具合状況	機能的欠陥	等)、使用	開始後の場	合は体内	責残・取出し	。の状況等を	状態(構造的・材質的・ 具体的に記載する。
試験製品の不具合だ	が重篤な有	害事象を	と引き起	こすおう	それがある	ると判断し	った理由
備 考 : コンビネーション製品の製造販売後臨床試験の場合、複数の不具合報告がある場合は、本報告と関連した報告書がある旨を記載する。その他コメントがあれば記載する。							
添付資料							